少女は自転車にのって（2012）

WADJDA

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 サウジアラビア／ドイツ
色彩 Color
時間 97分
初公開日 2013/12/14
公開情報 アルバトロス・フィルム
映倫 G

【解説】

宗教的な理由から西欧諸国に比べて女性の権利や自由が制限されているイスラム国家サウジアラビアで、初の女性映画監督となったハイファ・アル＝マンスールによる記念すべき長編デビュー作。どうしても自転車に乗りたいおてんば少女を主人公に、理不尽な因習に対する彼女なりのしたたかな抵抗の行方を通して、サウジ社会が抱える様々な問題、とりわけ女性たちの生きづらさを浮き彫りにすると共に、未来への確かな希望を力強く描き出す。

厳格なイスラム教が支配する国サウジアラビアの首都リヤド。10歳のおてんば少女ワジダは、近所の男の子アブダラと自転車競争がしたくてたまらない。ところがお母さんは、女の子が自転車に乗るなんてもってのほかと、まるで相手にしてくれない。そこでワジダは、自分でお金を貯めて自転車を買おうと決意する。しかし、自転車代の800リヤルは、ワジダにとって夢のまた夢。そんな時、コーランの暗誦コンテストに優勝すると賞金1000リヤルがもらえると知る。さっそく、それまでほとんど興味のなかったコーランを必死でお勉強するワジダだったが…。

【クレジット】

監督	ハイファ・アル＝マンスール	Haifaa Al-Mansour	
脚本	ハイファ・アル＝マンスール	Haifaa Al-Mansour	
出演	ワアド・ムハンマド	Waad Mohammed	ワジダ
	リーム・アブドゥラ	Reem Abdullah	母

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.